

国際交流バスツアー

Bus Tour of International Exchange

チャン・ティ・ホン

Tran · Thi · Hong

秋晴れの11月27日、総勢66人が大型バス2台に分乗し、神戸の森林植物園とハーバーランド、モザイク広場、メリケンパーク、南京街を観光しました。それぞれの集合場所では、全員がほとんど時間に遅れず、無事に帰路につきました。参加したベトナム出身のホンさんがバスツアーの感想を書いてくれました。

◆紅葉 季節感

チャン・ティ・ホン

秋のバスツアーは朝7時に出発しました。ベトナム人、インドネシア人、中国人、フィリピン人、アメリカ人、日本語の先生たちと一緒にバスで神戸に行きました。バスの中でみんなはお喋りしたり歌を歌ったり過ごしました。楽しかったです。最初は神戸の森林植物園。ここ



の紅葉が一番綺麗です。友達と歩いたり記念写真を撮ったり紅葉を見ました。次にハーバーランドや南京町に行きました。中華料理店で萩森先生に昼ご飯をご馳走になりました。美味しかったです。19時ぐらいに徳島に帰りました、ちょっと疲れました。今度は京都へ行きたい、教室の皆さんと一緒にいきたいです。



南京町の中華料理店で
(中央がホンさん)

俳句・書道ワークショップ

Haiku and Calligraphy Workshop

平田 仁子

Hirata Kimiko

6月19日(日)「俳句・書道ワークショップ」が開催されました。外国人と一緒に、最近人気のある俳句を作り、それを色紙に筆で書くという内容でした。俳句講師は、上窪青樹さんと則子さん夫妻、書道講師は吉野美苑さんでした。日本語教室の受講生、講師など約30名が参加しました。

最初に上窪先生から有名な俳句の説明があり、季語の選び方、俳句の作り方など丁寧に指導していただきました。日本人の私たちにも大変勉強になりました。そのあと、いよいよ俳句作りに取り組みました。どの俳句も傑作ぞろいですが、いくつかの俳句を紹介します。

- すなを踏む 気持ちがいい 夏の浜
 - フラフラと 金魚が泳ぐ ペットショップ
 - ベトナムへ もうすぐ帰る バラの花
 - マンゴーアイス 心がはれる ゆめのとき
 - み〜ん み〜ん ひるねしないで せみをとる
- 5・7・5のリズムに合わせるのは、とても難しい

ですが、みなさんの素直な気持ちと豊かな感性で素敵な俳句ができました。吉野さんのお手本をまねながら、初めての書道の腕前もなかなかのものでした。

実習生のみなさんの俳句は、7月1日から月末まで阿波銀行鴨島支店に展示されました。



多文化共生交流会

Multicultural Coexistence Exchange Meeting

乾 喜美子

Inui Kimiko

YIA設立30周年を記念し「多文化共生交流会」が2023年2月19日に吉野川市文化研修センターで開催され、外国出身の人たちと市民合わせて71名が参加し交流を楽しみました。

会長挨拶の後、フィリピンの入口博光君、敏光君兄弟、続いて中国の張さん、李さん、インドネシアのナ

ナさん、インタンさん、ディアさん、エラさん、そしてベトナムのチンさん、トウヒエンさんが、地理、民族、言語、衣装、観光地など流暢な日本語で紹介してくださいました。後半では、中国人に扮した方の面白い手品やインドネシアの人たちの九つの島の民族衣装と音楽をミックスした舞踊に魅了され、ベトナムの「皆で

踊ろうバンブーダンス」は、全員参加で会場がとても盛り上がりました。技能実習生の曇りのない笑顔と明るさに、いっぱいいっぱい元気をもらい励まされ、素晴らしい交流会は、アツという間に幕を下ろしました。私たちも世界に誇れる日本の文化を自信を持って、海外に発信していきたいものです。

多文化共生バンブーダンス



日本語スピーチ・コンテストと弁論大会 Japanese Speech Contest

萩森 健治・三原 敦子
Hagimori Kenji Mihara Atsuko

◆日本語スピーチ・コンテストを開催

萩森 健治

第2回「日本語スピーチ・コンテスト」を山川公民館で7月17日に開催。市生涯学習課、日本語教室の受講生と講師、発表者の関係者など42名が参加。下記の7名が出身地の文化、日本での生活や仕事、将来の目標、好きなことなどをテーマに各自6分間のスピーチを行いました。



発表者氏名 所属	国籍	発表タイトル
チャンティ・トウエト・チン 縫製会社	ベトナム	日本の田舎生活を楽しみながら、日本語を学ぶ
トムルホヤグ・オトゴントヤ 介護施設	モンゴル	介護施設で働きながら、将来の進路を見つける
張 培芳 食品会社	中国	おかげさまで日本語が上達し、生きる目標もできました
アフマド・ファジュリ 食品会社	インドネシア	インドネシアの家は、島ごとに民族ごとに違います
フラディナ・ブトリ 食品会社	インドネシア	私の出身地の文化を紹介します
インタン・ブトリアンデラ 食品会社	インドネシア	インドネシアのハラルについて知ってほしいこと
ムハマッド・ユスフ 機械部品製造会社	インドネシア	料理が大好きです



審査員長は大阪経済法科大学の梶村美紀先生、審査員は、日本語講師の高田栄治さん、真鍋憲昭さん、阿波日本語支援教室の藤本功男さん（阿波市議員）が担当しました。

また、インタンさん、ナナさん、エラさんはインドネシアの踊りを披露。地方の生活や宗教行事などを表したような楽しそうな素晴らしいダンスでした。表彰式では、全員に優秀賞の賞状とささやかな賞金が授与されました。なお、張さん、インタンさん、ユスフ君は、7月24日に開催された徳島県日本語弁論大会に出場しました。

◆徳島県日本語弁論大会

三原 敦子

7月24日、『外国人による徳島県日本語弁論大会』が開かれ、山川教室の張さんとインタンさんがスピーチをしました。張さんは、日本語の上達とともに自分自身が変わっていったこと、その上達には周りの多くの人たちの支えがあったことを切々と語りました。最後にこの発表は自分を変えるため、そして社長さんを含め支えてくれた人たちへの感謝の意を伝えたかったからと話してくれました。次にインタンさんはイスラム教の人たちが食べることのできるハラル食品についてスピーチをしました。日本語がわからないときは店でハラル食品を探すために長い時間がかかったこと。そのため店員さんから疑われ、悲しい思いをしたことを話しました。それでも一生懸命日本語を覚えてハラル食品を早く探せるようになったことなどを生き生きと明るく話しました。そして異文化理解のためには、互いに相手に聞き、そして思いを伝える、それが一番大切だと締めくくりました。余興では、客を歓迎するインドネシアの踊りを披露し、会場を沸かせました。結果は張さんが特別賞、インタンさんが優秀賞を受賞しました。私もここ数年、応援者として参加しましたが、今年は特に内容、日本語能力とも全体にレベルが高かったと思います。その中で実習生である二人の受賞は素晴らしいと思いました。



ALTの歓迎会

Welcome Party for ALTs

安部 正美

Abe Masami

8月27日(土)に、セントラルホテル鴨島のレストラン カナでALT歓迎会を開催しました。始めに萩森会長の挨拶、続いて新ALTのSamantha Ross 先生、Robin Kelly先生の挨拶とYIAメンバーが自己紹介をし、田村理事の乾杯の挨拶で食事会が始まりました。

新型コロナウイルス感染対策として、ホテルの方で、席は1つ置きで向かいにアクリル板を設置して下さいました。アトラクションとして、スマイル家族応援団による沖縄の伝統芸能エイサーで、1曲目「ミルクムナリ」2曲目「海の声」3曲目「五穀豊穡」を披露して頂きました。迫力のある太鼓と踊りはとても素晴らしかったです。エイサー終了後、メンバーの方達と一

緒に記念撮影をしました。

次に萩森会長よりパワーポイントでYIAの活動概要の紹介を行い、最後は三原副会長の一本締めで盛会裏にお開きとなりました。



GLITTER (グリッター) 英会話教室

GLITTER English Class

森本 佳代

Morimoto Kayo

毎月第2週目と4週目の水曜日7時半からと、第2週目と第4週目の土曜日10時から1時間のレッスンを安部理事さんの石井町内の民家を利用して行っています。現在水曜日は3人、土曜日は5~6人で少人数ですがとても楽しい教室となっております。私がイギリス留学で感じた“英語を話すってこんなに楽しいんだ!”という感覚をそのまま皆さんに感じて頂けるよう、ゲーム等を交えながら温かく楽しい雰囲気でも無理なく1つずつ指導させて頂いております。英語に触れるのがおっくうになった大人達には、お勉強の要素をなくし、楽しいと思って続けていたら、いつの間にか

実力が付いていたと感じられると思います。是非一度参加して頂ければ嬉しいです。Let's enjoy English together!



吉野川市のALTの紹介

Introduction of ALTs (Assistant Language Teacher)

瀬尾 規子

Seo Noriko

①勤務校 ②出身 ③専攻 ④趣味

Samantha Ross (サマンサさん)

- ① 鴨島小学校、西麻植小学校、飯尾敷地小学校
- ② デンバー(US コロラド州)
- ③ 人類学
- ④ 写真、料理



Robin E.Kelly (ロビンさん)

- ① 鴨島東中学校、森山小学校、牛島小学校
- ② ターボン・スプリング(US フロリダ州)
- ③ 世界言語と文化
- ④ 絵画、音楽鑑賞、写真



Alexandora Morris Danielle (アレックスさん)

- ① 川島中学校、川島小学校、学島小学校
- ② ジャクソンビル(US フロリダ州)
- ③ 中国語とスペイン語
- ④ 絵画、お菓子作り



Nagaji Dexter (デクスさん)

- ① 鴨島第一中学校、知恵島小学校
- ② US ハワイ州
- ③ 日本語
- ④ 歌うこと、音楽を聴くこと。ゲームや映画を見ること。



Gbonda Mohamed Kamajor (ボンダさん)

- ① 山川中学校、山瀬小学校、高越小学校
- ② アッパー・マルボロ(US メリーランド州)
- ③ アニメーション
- ④ 絵画



事務局だより

2022年度吉野川市国際交流協会役員

会長 萩森健治
 副会長 細谷裕重、瀬尾規子
 三原敦子
 監事 乾喜美子、荃田智恵
 事務局 吉野川市教育委員会生涯学習課
 会員数 64名・5団体（2023年1月現在）



専門部の活動

◎支援部（担当：細谷裕重副会長）

- (1) 日本語教室の開催
- (2) 日本語サロンの開催
- (3) 学校での日本語学習支援
- (4) 市内滞在あるいは訪問外国人への通訳支援
- (5) 各種講習会への参加



◎交流部（担当：瀬尾規子副会長）

- (1) 国際理解講座の開催
- (2) 地域国際交流の支援
- (3) 在住外国人との交流事業
- (4) ホームステイ・ホームビジットの受け入れ
- (5) 阿波踊りへの参加
- (6) 国際交流バスツアー
- (7) 日本文化を紹介する講座



◎広報部（担当：瀬尾規子副会長）

- (1) 「国際交流よしのがわ」第19号の発行
- (2) YIA会員だよりの発行
- (3) YIAホームページ

◎会計（担当：三原敦子副会長）

- (1) 会計の管理
- (2) 会計（会費・補助金）



日本語教室ボランティアスタッフ募集

毎週日曜日の日本語教室にボランティアとしてお手伝いをしていただける方を募集しています。見学も大歓迎です。日本語で異文化交流をしませんか？

会員募集

吉野川市国際交流協会では、新しく会員になってくださる方々をお待ちしています。外国語が話せなくても興味のある方はどなたでも随時入会できます。事務局にお気軽にお尋ねください。

年会費：個人 2,000円、団体 5,000円（入会随時）
 事務局：吉野川市教育委員会生涯学習課
 TEL(0883)22-2271、FAX(0883)22-2270
 e-mail:s-gakushuu@yoshinogawa.i-tokushima.jp

2022年度の主な活動

[2022年]

- 3月 「とくしまユニバーサルデザインによるまちづくり賞」受賞（3/11 徳島県庁）
 原井市長が日本語教室を視察（3/13）
 「市長としゃべらんで」で原井市長と対談（3/23）
 日本語教室花見（3/27 向麻山）
- 4月 総会準備（資料作成、会計監査）総会資料発送
 5月 たけのこ狩り（5/1 市原さん宅の竹林）
 YIA総会（5/8 文化研修センター）
- 6月 俳句・書道ワークショップ（6/19 鴨島公民館）
- 7月 日本語スピーチコンテスト（7/17 山川公民館）7名発表
 徳島県日本語弁論大会に日本語教室受講生2名出場
 YIA30年の歩みパネル展（7/28～8/3 文化研修センター）
- 8月 阿波踊り、ブドウ狩りはコロナ禍のため中止
 新ALT歓迎会（8/27 セトラルホテル鴨島）
- 9月 人権講演会で「外国人実習生と日本語教室」について講演（9/3）
 国際理解授業（9/29 学島小学校）
- 10月 日本語教室で浴衣・着物着付け体験会（10/2）
 外国人支援者向け研修会で講演（10/26 細谷、萩森）
- 11月 バスツアー（11/27 神戸森林植物園、ハーバーランド、南京町）
- 12月 国際理解講座「外国人実習生と日本語教室」（12/17 文化研修センター 講師：萩森）
 日本語教室クリスマス会（12/18）

[2023年]

- 1月 もちつき大会（1/22 西麻植青年会館）
- 2月 国際理解授業（2/8 鴨島第一中学校）講師：新居、萩森
 多文化共生交流会（2/19 文化研修センター）
- 3月 機関誌「国際交流よしのがわ」第19号発行

◎定例理事会 毎月末に計12回開催

◎日本語教室（毎週日曜日、鴨島：午後、山川：午前）



◆編集後記◆

2022年度もコロナ禍で、阿波踊り、ブドウ狩りなどの行事が中止になりましたが、感染に配慮しながら日本語教室やバスツアー、国際理解講座などを実施することができました。2023年度も市民の皆様とともに国際交流活動をしたと思います。（瀬尾規子）